

Road to 三小スポーツフェスティバル

将来の予測が困難な時代、私たちは未来に向けて、子どもたちに主体性、リーダーシップ、創造力、課題設定・解決能力、チームワーク等を育てていく必要があります。令和7年度から開始された「第四期武蔵野市学校教育計画」には、学校行事を子ども主体で計画する等、児童会等による自発的・自治的な活動を通じた意見表明や参加を推進することが示されています。そこで第三小学校では、全児童がかかわる学校行事の運動会を「三小スポーツフェスティバル」と改め、子どもたちの未来に向けての力を育むためのとてもよい機会ととらえここまで取り組んできました。

この「三小スポーツフェスティバル」をどのような形で実施するのか、子どもたちと共に考えてきました。ぜひ参観していただく保護者や地域の皆様に、話し合いや準備の経過についてお知らせしたいと考えました。当日はこうした背景も思い出しながら、子どもたちの姿をご覧くださいと思います。

令和8年10月23日
校長 新井 保志

子どもたちがやりたい行事はどんなものか
今の時代の「運動会」について検討

子どもたちと共に創る運動会へ

全校に意見をもらいました！

テーマ、得点・勝敗、種目

【テーマ】

5つの候補を行事委員会から提案⇒全児童が投票。
委員で開票し、

ほぼ同数だった二つのテーマを採用！！

⇒『協力・完全燃焼』

【得点・勝敗】

決定したテーマを基に全クラスが投票。

⇒『得点あり 勝敗あり』

【種目】

テーマに合う種目を全クラスが投票。

⇒『全校競技・団体競技・短距離走』

START

令和7年度運動会実施後

令和8年度の運動会について検討するため、これまでの運動会を振り返る

令和8年4月 保護者会

子どもたちと創る行事のお知らせ

令和8年4月 児童会活動において

行事委員会が今年度新たに発足

「三小スポーツフェスティバルはみんなで創る！」

学年に応じてクラスで学級会などを開き
真剣な話し合いが行われました



【全校競技の種目】

みんなが参加できることなど条件やテーマをもとに
行事委員会が検討

⇒『大玉下送り』

【6年生の三スポ係活動】

行事委員会が去年の係を参考にして検討

⇒『全部で12の係が発足』

開閉会式司会・放送・応援盛り上げ・広報・用具・審判・
レース表示・会場児童席・救護・得点・全校競技・ゴールテープ

学年に応じて実行委員を決める等して取り組み、
団体競技の内容などに工夫を凝らしています！

各係（6年生）から決定したことを各クラスへ共有

係活動では担当の先生と打ち合わせをしました。
どんな風に三スポを運営していくか、係でできるこ
とを子どもと教員で考えました。

当日、アンケートを配信します。新しい子どもたち主体の三小スポーツフェスティバルについてご意見いただき、来年度以降の励みにさせていただきます。

10/31 三スポ当日

「子どもたちに聞いた」 団体競技、 がんばってきたことや当日楽しみなことはなんですか？

1年『かけつけろ！』

ダンシングたまいれ！』
「ダンスは、どうやっておどった
らいいかな。」
「どんなじゅんばんで、おたすけ
に行くといいかな。」
みんなで考えながら進めてきまし
た。最後まで元気いっぱい頑張
ります！

4年『トンジャン綱引き』

「どんな綱引きだったら、みんな
が楽しめて全力を出せるか。」
「どうしたらみんなが納得できる
綱引きをできるか。」実行委員は
何度も何度も話し合いました。当
日などどんな結果が起こるかわかり
ませんが、4年生みんな全力で綱
を引きます！

2年『大玉ころりん』

ゴールヘゴー』
2年生は大玉を使います。「転
がす？」「持ち上げる？」「た
だ転がすだけより、障害物があ
る方がときどきするね。」と、
子供たちと一緒に話し合いなが
ら内容を考えていきました。協
力して一生懸命頑張ります。

5年『SMILEバトル』

～フォロワーシップ棒引き～
「実行委員として、学年のみんなが
ケガなく安全にできるように工夫を
考えることを頑張りました。」
「当日、それぞれのチームが力を発
揮する姿を見るのが楽しみです！」
チームで作戦を考えて本番に挑みま
す！応援よろしくをお願いします！！

3年『3年ハリケーン！』

チームの特長を生かして作戦
を考えました。力の強い人はカ
ラーコーンの近く、走るのが得
意な人は一番外側を走るなど、
5人の位置も工夫しました。
「協力・全力！」をめあてにが
んばります！チームの力が本番
で発揮されるのが楽しみです！

6年『たすきをつないで走り切れ！！』

思いをひとつに障害物リレー』
「みんなの安全を確保しつつ楽しい競技が
できるよう考え、順番を決める時どうする
か作戦を立てて練習してきました。」「当
日は、何が起こるかわからないドキドキ感
と、勝敗がとても楽しみです。」「はちま
きをつけて、みんなが完全燃焼でき、保護
者の方たちが盛り上がった私にとって最
高の三小スポーツフェスティバルです。」

行事委員会委員長の石川です。第1回三スポを進めていく中で大変だったことは、どのクラスの票も漏らさずに集めて種目などを決定したことや、各クラスの話合い活動で出た心配事について行事委員会で話し合ったことです。下級生から、「自分の希望とは違うものになっても、学校全体で決まったことだから頑張ろう」という気持ちが芽生えたと聞き、とてもうれしく思いました。当日は全力を出し切りたいと思います。

行事委員会委員長

